

平成28年5月27日

【照会先】

徳島労働局職業安定部職業対策課

課長 浅尾 真輔

課長補佐 福田 明美

地方障害者雇用担当官 後藤 正

電話 (088) 611-5387

報道関係者 各位

ハローワークを通じた障害者の就職件数、6年連続で過去最高を更新

～平成27年度・障害者の職業紹介状況等～

徳島労働局(局長 飯野弘仁)は、平成27年度の障害者の職業紹介状況をまとめましたので、公表します。

障害者に対する福祉・教育・医療から雇用への移行を始めとした障害者の雇用の促進について、徳島労働局の最重点施策の中に位置付けて取り組んだ結果、ハローワークを通じた障害者の就職件数は、企業の積極的な雇用もあり、平成26年度の544件から伸び、581件(対前年度比37件増、6.8%増)と、**6年連続で過去最高を更新**しました。

ポイント

○身体障害者・知的障害者・精神障害者について新規求職申込件数、就職件数ともに前年度を上回っている。

	新規求職 申込件数	対前年度(対前年度比)	就職件数	対前年度(対前年度比)
身体障害者	332件	65件増(24.3%増)	192件	11件増(6.1%増)
知的障害者	258件	7件増(2.8%増)	191件	6件増(3.2%増)
精神障害者	306件	91件増(42.3%増)	186件	20件増(12.0%増)
その他の障害者※	28件	1件増(3.7%増)	12件	増減なし(-)
合計	924件	164件増(21.6%増)	581件	37件増(6.8%増)

※その他の障害者(発達障害者、高次脳機能障害者、難病障害者など)

○新規求職申込件数は924件で、前年度比164件増(21.6%増)となっている。また、就職件数は581件で、前年度比37件増(6.8%増)となっている。

○産業別でみると、「医療・福祉」(217件)、「製造業」(91件)、「卸売・小売業」(54件)での就職件数が多くなっている。

○職種別でみると、「運搬・清掃」(212件)、「事務職」(100件)、「生産工程」(75件)での就職件数が多くなっている。

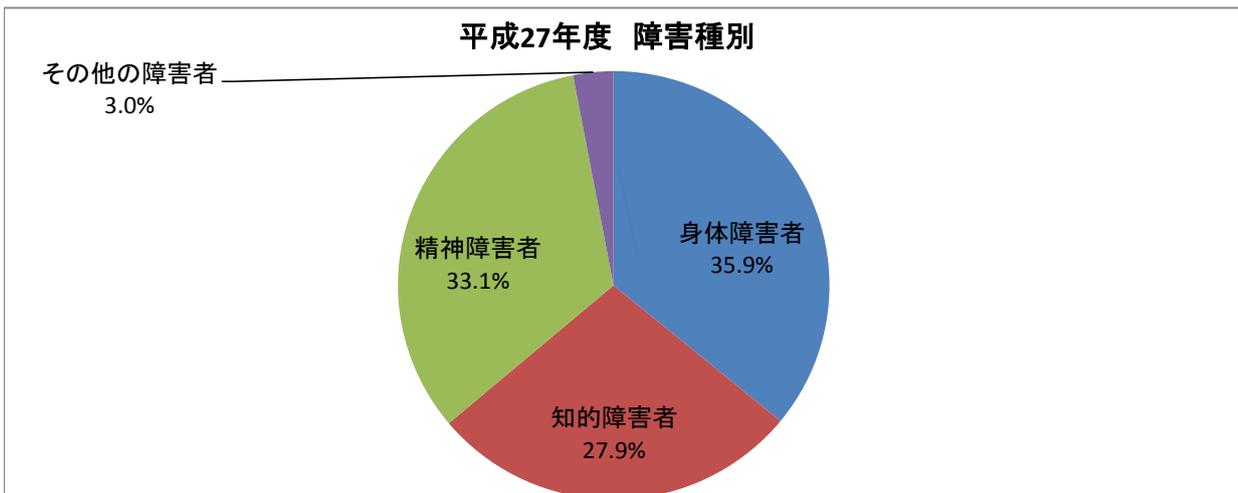
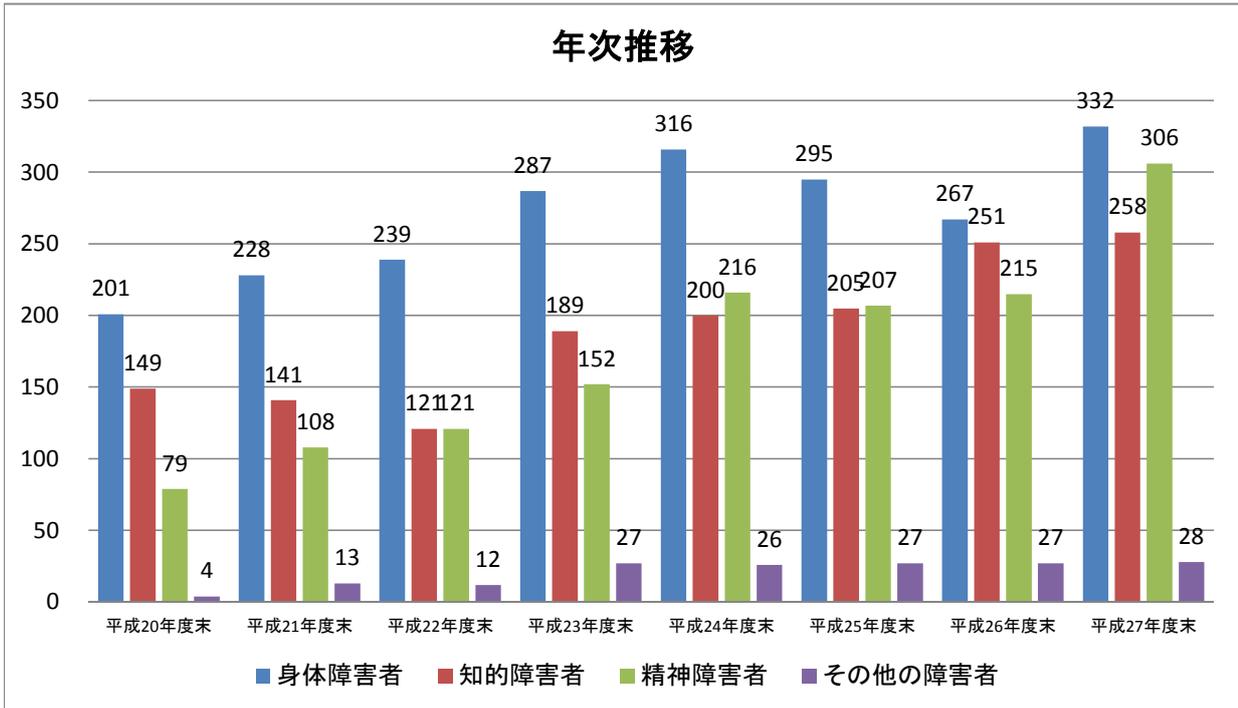
○解雇者数は2人。うち、1名は再就職し、未就職者1名についても再就職に向けて支援中である。

ハローワークにおける障害者の職業紹介状況(平成27年度)

1 新規求職申込件数

	平成20年度末	平成21年度末	平成22年度末	平成23年度末	平成24年度末	平成25年度末	平成26年度末	平成27年度末
身体障害者	201	228	239	287	316	295	267	332
知的障害者	149	141	121	189	200	205	251	258
精神障害者	79	108	121	152	216	207	215	306
その他の障害者	4	13	12	27	26	27	27	28
計	433	490	493	655	758	734	760	924

(注)「その他の障害者」とは、発達障害者、高次脳機能障害者、難病者等である。



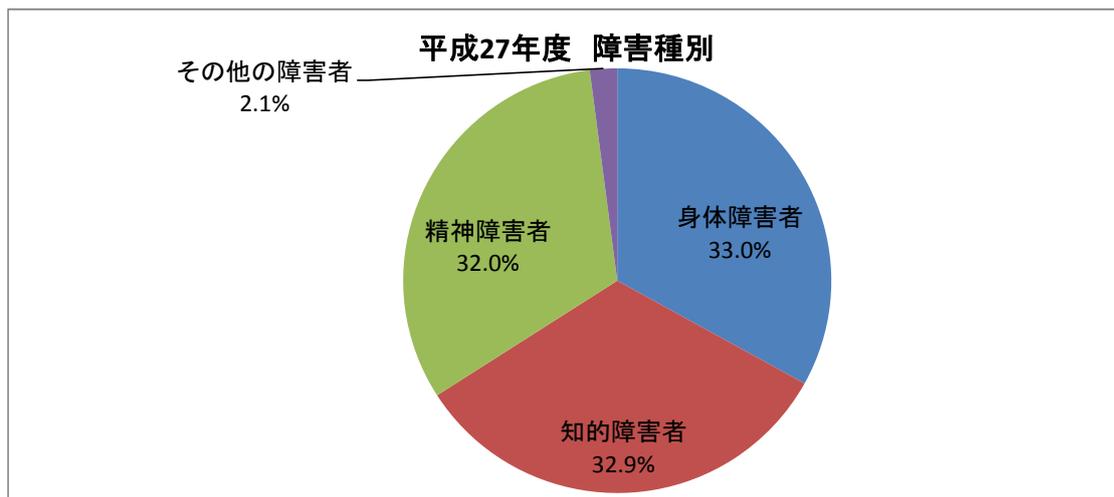
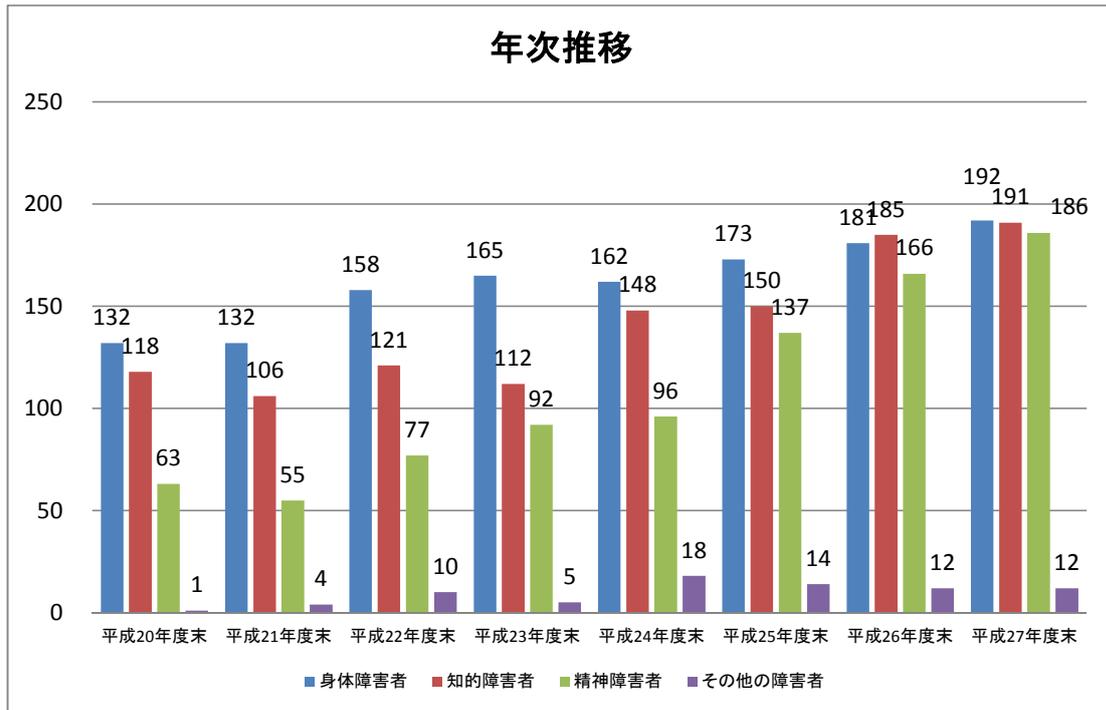
<新規求職申込件数の特徴>

新規求職申込件数は924件で、前年度より164件増加している。精神障害者が91件増加(42.3%)、身体障害者が65件増加(24.3%)、知的障害者は7件増加(3.3%)であった。その他の障害者は前年度より1件増加した。

2 就 職 件 数

	平成20年度末	平成21年度末	平成22年度末	平成23年度末	平成24年度末	平成25年度末	平成26年度末	平成27年度末
身体障害者	132	132	158	165	162	173	181	192
知的障害者	118	106	121	112	148	150	185	191
精神障害者	63	55	77	92	96	137	166	186
その他の障害者	1	4	10	5	18	14	12	12
計	314	297	366	374	424	474	544	581

(注)「その他の障害者」とは、発達障害者、高次脳機能障害者、難病者等である。

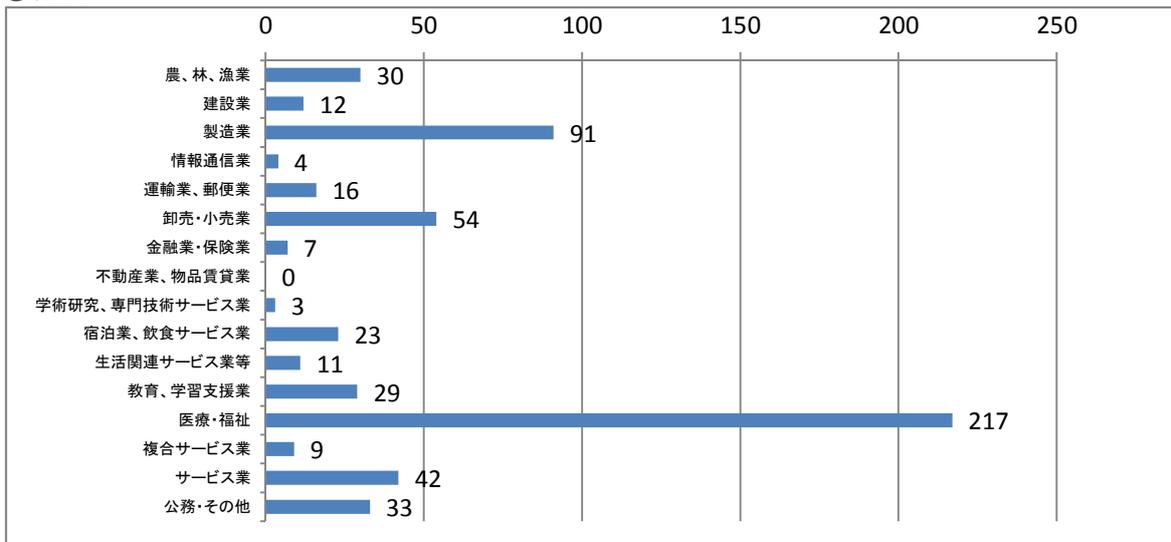


<就職件数の特徴>

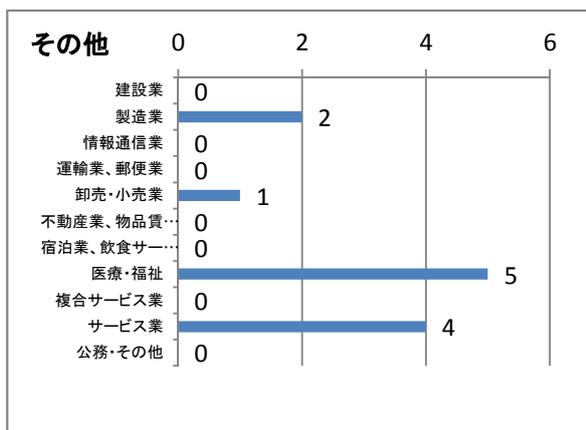
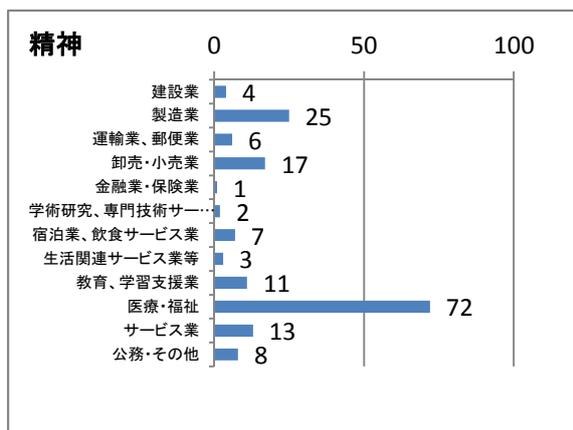
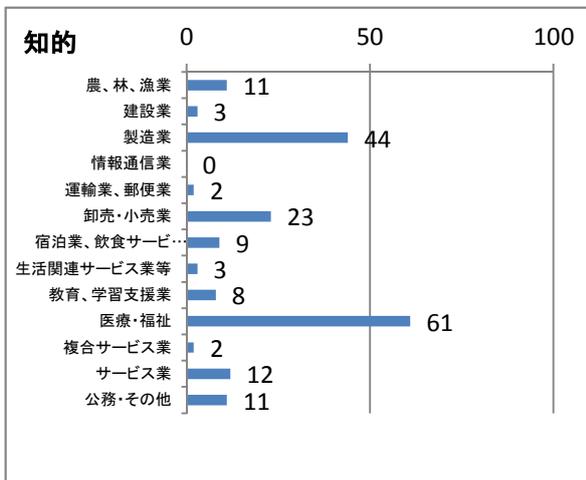
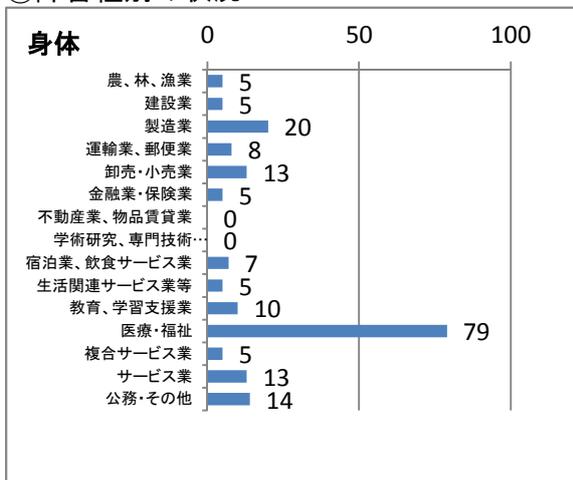
就職件数は581件で、前年度544件に比べ6.8%増となっている。障害種別による内訳は、身体障害者が192件(33.0%)、知的障害者が191件(32.9%)、精神障害者が186件(32.0%)、その他の障害者が12件(2.1%)となっている。

(1) 産業別の就職状況

① 概況



② 障害種別の状況

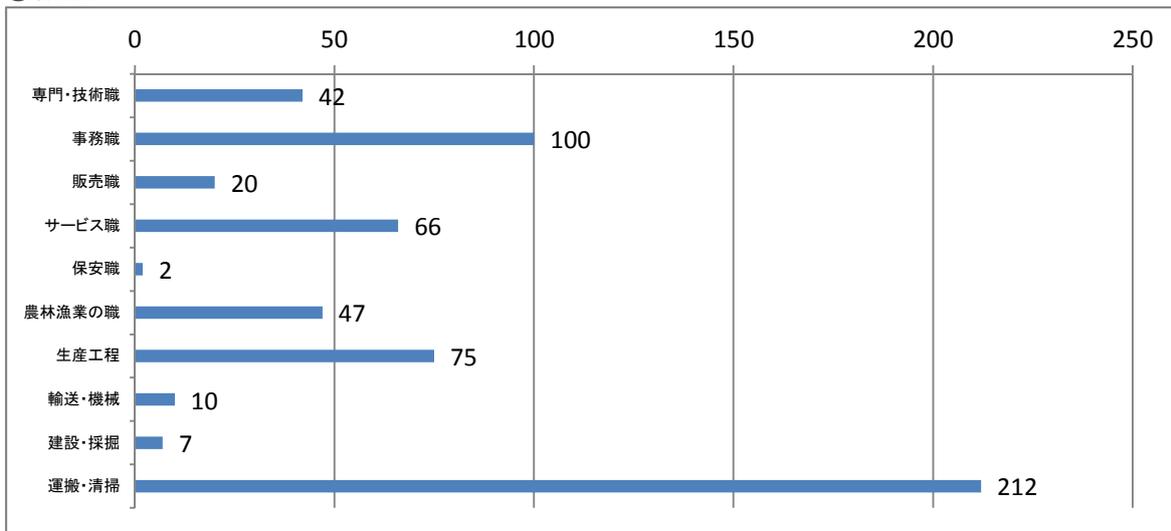


<産業別にみたときの特徴>

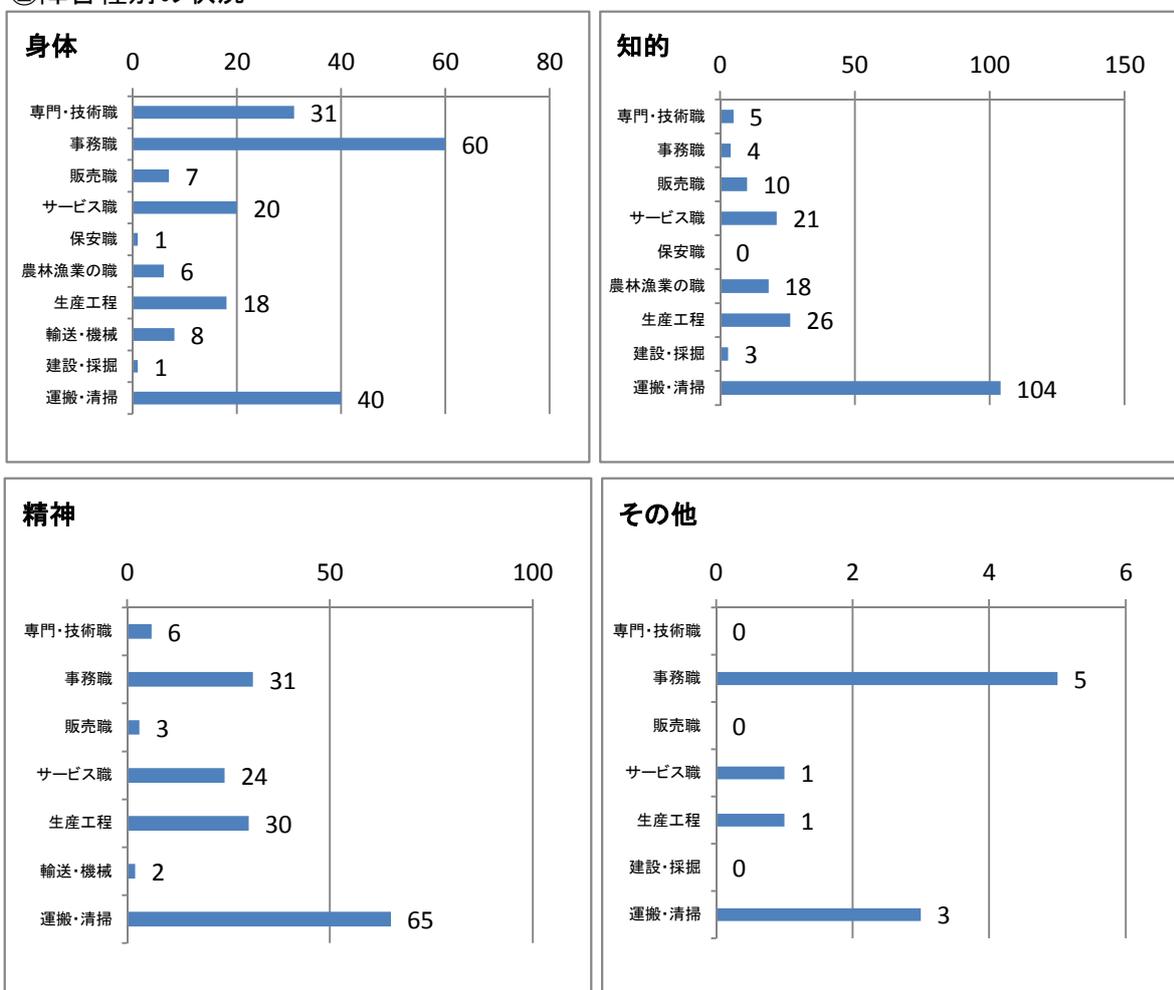
- 産業別では、「医療・福祉」217件で37.3%、「製造業」91件で15.7%、「卸売・小売業」54件で9.3%と多い。
- 前年度比で見ると、「医療・福祉」、「卸・小売業」は減少しているが、「製造業」は35.8%増加している。

(2) 職業別の就職状況

① 概況



② 障害種別の状況



<職業別に見たときの特徴>

- 職業別では、「運搬・清掃」212件で36.5%と就職全体の中で高い割合を占めている。次いで「事務職」100件で17.2%、「生産工程」75件で12.9%となっている。
- 前年度比で見ると、「生産工程」59.6%増、「事務職」は23.5%増となっている。

障害者雇用は徳島労働局及び管内ハローワークにおける 最重点施策です！！

障害者の雇用環境も厳しさを増す中において、一層の障害者の雇用維持・雇用機会の拡大を図るため、ハローワークは障害者と企業をつなぐマッチング機関として、次のような取り組みを実施しています。

